

11月



校長室だより

平成29年11月 大阪市立淀川中学校 校長 二上和正

第59回文化祭



10月20日（金）文化祭を行いました。体育館での舞台発表では1年生の合唱、2年生の学年劇、3年生のクラス劇、また文化部の劇や発表などを行いました。2年生の劇「ズートピア」は肉食動物と草食動物が仲良く暮らす町で小さな事件が起るという物語で、ウサギの耳を付けたり動物に扮した生徒たちの踊りや演技に加え、色彩豊かな背景画印象的でした。

3年生では「アナと雪の女王」「美女と野獣」「マダガスカル」、いずれも人気アニメ映画をもとにした劇でした。それぞれのクラスが、昨年の学年劇「ライオンキング」での経験を活かし、

堂々とした演技とはっきりとした台詞を心掛け、演技をするものだけでなく、大道具、小道具、照明、全ての担当生徒が力を合わせていたのが伝わってきました。今年の演劇は2、3年生とも物語性が強く、いずれも見応えがありました。

その他、漢字部の「眠れる森の美女」家庭科部のファッショショウ、生徒会の活動報告、整美委員会によるビデオ劇など、生徒たちは積極的に参加していました。



舞台発表、展示のもうようをホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

生徒会役員選挙



本校では毎年、10月に生徒会役員選挙を行います。1、2年生から立候補者を募り、1年間の任期で、それぞれの役を務めます。生徒会長、副会長、1、2年執行委員で構成されています。選挙の数日前から、今年も候補の生徒たちは登校時間に正門前でたすきを掛け、あいさつ運動をしていました。

前生徒会は、大阪市役所の本会議場で8月に行われた大阪市子ども市会にも参加し、他校生徒たちとも交流を図りました。各委員会に所属し、大阪の色々なところを訪問し、答弁を行います。政治というものが私たちの暮らしと密接につながっていることを知る貴重な体験ができたことだと思います。

昨年度選挙年齢が18歳に引き下げられ、中学校卒業後、3年で選挙権が与えられます。人は社会とどうつながっているのか、ひとりひとりの発言や行動が、世の中をよりよくすることができるということを、中学校でも実感させ、学ばせることが必要とされています。

10月のできごと

22日（日）衆議院選挙が行われましたが、台風21号が本州に上陸し、大阪の町にも大きな爪痕を残しました。前日から、丸2日間ほとんどやむことなく雨が降り続けました。大和川があふれ、近隣の駅が浸水したり、鉄道のレールが走る、その脇の土砂がえぐれ、住宅の基礎が露出している風景がテレビに映っていました。南海電車のレールが曲がり、復旧まで1ヶ月を要するとも報道されました。

淀川でも、翌日の23日に堤防に上がってみると前日まで水位が上昇していたのか、テニスコートなど、辺り一面に流木やゴミが散乱していました。

大阪に住む私たちは、日頃大阪は被害の少ない町のように思いがちですが、そうではないことを先日の台風は教えてくれたような気がします。学校でも火災を想定した避難訓練だけでなく、地震や津波等の水害を想定した訓練も行っています。経験したことのないことのための訓練ということで、どうしても危機感を持って行うことは難しい。しかし、だからこそいざというときに直面した時を想定し、一つ一つの訓練の目的を実感させながら、より効率的で的確な訓練を行うことが大切だと感じました。

11月の主な行事

- | | | |
|---------------------|--------------------|---------------|
| 2日（木）英語力調査 | 6日（月）～10日（金）3年進路懇談 | 1・2年教育相談 |
| 10日（金）漢字検定 | 17日（金）1年職業講話 | 数学検定 |
| 22日（水）3年第4回実力テスト | 1・2年校外学習 | 28日（火）PTA社会見学 |
| 29日（水）～7月1日（金）期末テスト | | |

